

ゆうき市 議会だより

Yukicity council information

第211号

令和3年2月1日

第4回定例会

条件付きで奨学資金の返還を
免除する条例改正議案を可決





条件付きで奨学資金の返還を免除する条例改正議案を可決

第4回定例会

▼会期14日間

12月9日～12月22日

市長提出案件

22件

議員提出案件

1件

●議案第82号 結城市奨学基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

PICKUP

卒業後の市内への居住や就労等を条件に奨学資金の返還が免除されます。

卒業後の本市への居住及び市内企業等への就業を条件に奨学資金の返還の免除を規定し、若者の定住化及び地域の活性化を促進するため、当該条例の一部を改正するものです。

●議案第70号 令和2年度結城市一般会計補正予算(第6号)

PICKUP

令和2年度一般会計予算に1億9,220万円を追加しました。

ふるさと結城応援寄附金推進事業費や障害者自立支援給付費の増額等により、歳入歳出それぞれ1億9,220万円を増額するものです。

こんな質疑がありました

Q 南部中央公園屋外ステージ屋根基本設計委託料ですが、どのような目的で屋根を作るのでしょうか。

A 雨天時においても可能な屋外イベント、その会場の中心としての整備をするとともに、新庁舎の多目的スペースとの一体的な利用を目指し、地域活性化を図るものです。

●議案第85号 結城市民情報センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

PICKUP

市民情報センターの無料貸出スペースが有料化されます。

結城市民情報センターの無料貸出スペースについて、利用料を設定し、他の施設との利用者負担の公平性を図るため、当該条例の一部を改正するものです。

こんな質疑がありました

Q 無料貸出スペースA・B・Cを有料化するにあたり、どのような配慮をしたのか伺います。

A 一定の方が定期的に利用されている結城市立公民館と同じような用途で使っていることに鑑み、公民館と同じく料金を設定する必要があると考えました。

そこで、今回、公民館と同じような料金設定を行うとともに、受益者負担の原則に則り有料化したところとさせていただきます。



請願

請願第3号

種苗法「改正案」の廃案を求める請願

(不採択)

第4回定例会 議決結果



議案	議決結果	秋元 勇人	石川 周三	滝沢 利明	上野 豊	大里 克友	土田 構治	會澤 久男	大橋 康則	佐藤 仁	平 陽子	安藤 泰正	立川 博敏	黒川 充夫	早瀬 悦弘	稲葉 里子	大木 作次	船橋 清	孝井 恒一
議案第70号～議案第78号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第79号～議案第84号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第85号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第86号～議案第87号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第88号～議案第90号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	○	○
請願第3号	請願不採択	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	-	●	●
議案第91号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○

※○は賛成 ●は反対 議長 大木作次は採決には加わらない。

議案	件名	内容
議案第70号	令和2年度結城市一般会計補正予算(第6号)	2ページに記載
議案第71号	令和2年度結城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	主に、職員等人件費の増額等により、歳入歳出それぞれ30万余円を増額するもの
議案第72号	令和2年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	国の人事院勧告等に伴う職員等人件費の減額により、歳入歳出それぞれ1万余円を減額するもの
議案第73号	令和2年度結城市介護保険特別会計補正予算(第2号)	介護保険事業勘定で1万余円を減額し、介護サービス事業勘定で2万余円を減額するもの
議案第74号	令和2年度下館・結城市計画事業 結城南部第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	国の人事院勧告に伴う職員等人件費の減額により、歳入歳出それぞれ2万余円を減額するもの
議案第75号	令和2年度下館・結城市計画事業 結城南部第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	国の人事院勧告に伴う職員等人件費の減額により、歳入歳出それぞれ1万余円を減額するもの
議案第76号	令和2年度結城市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	国の人事院勧告に伴う職員等人件費の減額により、歳入歳出それぞれ1万余円を減額するもの
議案第77号	令和2年度結城市水道事業会計補正予算(第2号)	主に、収益的支出で12万余円減額し、資本的支出で3万余円減額するもの
議案第78号	令和2年度結城市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	主に、収益的支出で6万余円増額し、資本的支出で6万余円増額するもの
議案第79号	結城市民活動支援センター条例の全部を改正する条例について	結城市民活動支援センターの市役所新庁舎への移転に伴い、位置が変更になるとともに、ミーティングルーム等の施設が廃止されることから、当該条例の全部を改正するもの
議案第80号	結城市債権管理条例の一部を改正する条例について	租税特別措置法及び地方税法が改正されたことに伴い、当該条例の一部を改正するもの
議案第81号	結城市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	地方税法施行令の一部を改正する政令が令和3年1月1日から施行されることに伴い、当該条例の一部を改正するもの
議案第82号	結城市奨学基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	2ページに記載
議案第83号	結城市奥順奨学基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	貸与の対象について整理するとともに、条文中の文言の整理を行うため、当該条例の一部を改正するもの
議案第84号	乙女屋本店奨学基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	貸与の対象について整理するとともに、条文中の文言の整理を行うため、当該条例の一部を改正するもの
議案第85号	結城市民情報センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	2ページに記載
議案第86号	市有財産の取得について	市内の小・中学校に通う児童生徒に1人1台の学習用タブレット端末を購入するにあたり、仮契約を締結したので議会の議決を求めるもの
議案第87号	市有財産の取得について	タブレット端末収納用の充電保管庫及び液晶テレビを購入するにあたり、仮契約を締結したので議会の議決を求めるもの
議案第88号	公の施設に係る指定管理者の指定について	結城市民情報センター及びゆうき図書館の指定管理者の候補者として公益財団法人結城市文化・スポーツ振興事業団が選定されたことから、議会の議決を求めるもの
議案第89号	公の施設に係る指定管理者の指定について	結城市文化センターの指定管理者の候補者として公益財団法人結城市文化・スポーツ振興事業団が選定されたことから、議会の議決を求めるもの
議案第90号	公の施設に係る指定管理者の指定について	結城市鹿窪運動公園施設の指定管理者の候補者として公益財団法人結城市文化・スポーツ振興事業団が選定されたことから、議会の議決を求めるもの
請願第3号	種苗法「改正案」の廃案を求める請願	2ページに記載
議案第91号	令和2年度結城市一般会計補正予算(第7号)	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費の増額により、歳入歳出それぞれ1,830万円を増額するもの

特別委員会報告

令和元年12月17日に議員全員の構成をもって設置した公共施設適正化調査特別委員会での調査研究の結果の報告について、全員一致をもって可決決定されました。主な提言は以下のとおりです。

●施設全般についての提言

- ・地域の実情に配慮した個別施設計画の策定を進めること
- ・民間活力の活用について研究し、導入の検討をすること
- ・広域連携の推進について事例研究し、検討すること
- ・公共施設の効率的な活用を図ること
- ・改めて利用料の見直しを検討すること

●学校教育施設への提言

- ・学校再編について積極的かつスピード感をもって調査研究を進めること
- ・学校プールの民間活用や共用等を検討し、維持管理経費の縮減に努めること

●子育て支援施設への提言

- ・公立保育所整備計画の検討を早急に行うこと

●行政系施設への提言

- ・旧庁舎の第一・第二・付属庁舎は役割を終えたのち速やかに除却すること
- ・駅前分庁舎から完全に撤退し、維持管理経費の抑制を図ること

コロナ禍での地方回帰の流れに施策を！

強みを活かした移住促進施策に取り組む

人口ビジョンについて

問 定住、交流、関係人口だけでなく「活動人口」にも注目するとともに、コロナ感染拡大がきっかけでテレワークの広がりや背景にした地方回帰の流れが到来、地方への移住の選択肢が増えたが受け入れ態勢について伺いたい。

市長 人口減少が社会的活動の低下を招く一因と考えられることから、本市にお住まいの皆様やさまざまなご縁がある皆様

方に地域や地域の人々と多様な形で関わる活動人口として連携協力していただき、地域の魅力や価値を高め、社会活動の活性化や郷土愛の醸成を促進し、人口減少の抑制を含め、持続可能な結城市を目指してまいります。

さらに、現在も猛威を振るっております新型コロナウイルスウイルス感染症の影響により、東京からの移住や会社機能移転への関心が高まっていることから、本市の都心までのアクセスのよさを強みとした積極的な移住促進施策

にも取り組んでまいりたいと考えております。



地域経済の活性化について

問 経済の活性化については様々な観点があるが、とにかく結城市に多くの方が来てほしいという点についてはマイクロツー

リズムやウォーカーブルシティという考え方はとても取り組みやすい。

北門市街地の活性化策として検討いただきたい。

市長 北門市街地は伝統産業や歴史的建造物、町割が今も残り、各種醸造蔵など、街なかにはさまざまな結城らしさが存在しております。

昔ながらのまちを散策し、機織り体験などを楽しんでいただくことは、まさに新しい生活様式における観光スタイルであり、結城らしいウォーカ

ブルシティやマイクロツーリズムが見えてくるように思います。

今後は、アフターコロナも踏まえた上で、まちづくりを進めていく必要があり、北門市街地の活性化策の1つとして検討してまいりたいと考えております。



結和会

議員（質問者）
則一 議員
則一 議員
則一 議員
則一 議員
橋井野 議員
橋井野 議員
橋井野 議員
橋井野 議員
大孝上 議員
大孝上 議員
大孝上 議員
大孝上 議員
滝 議員
滝 議員
滝 議員
滝 議員

With コロナで前向きな政策を！



掲載の2項目の他に「シティプロモーションについて」の3項目について質問し、結城ブランドを拡充させ広報戦略を重視し様々な発信をしていくと答弁を頂きました。

令和3年度結城市予算編成について

問 本市の場合について、歳入に占める一般財源の割合はおおよそ60%です。これは同規模自治体と比べて若干高めであります。自主財源比率について令和元年度決算で見てもまずと48・6%で、近隣の自治体と比較して遜色はありませんが、健全な財政運営をするためには本来もっと高い比率でなければなりません。

このような背景があることを捉えて、本市の財政状況について、これから申し上げるポイントに絞ってご答弁ください。

まずは、歳入において普通交付税とその関連費目の状況、市税収入の状況。歳出においては、義務的経費関係、目的別の歳出割合、土木費の内容です。

そして、その現状を踏まえて、今後の方向性ですが、社会構造と社会ニーズの変化とともに社会保障費や住環境等において行政サービスの中身と質が変容していくのではないかと考えます。また、歳入と歳出の状況を勘案すれば今後は新たな箱物行政サービスも難しくなっていくのではないかと考えます。「入るを量りて出ざるを為す」ではありませんが、歳入の確保をどうするか。特に自主財源の確保をどうするかは大変重要です。今後についてお答えください。

企画財務部長 まず、普通交付税の交付額が元年度と比較して約7,500万円増の21億6,886万3千円、臨時財政対策債の発行可能額が約1,000万円増の5億8,560万円とそれぞれ増収となっております。

市税全体の令和2年度の決算見込額について申し上げますと、約69億1,400万円と推計しております、元年度決算額約70億8,300万円と比較いたしますと、1億6,900万円の減収となります。

次に性質別の主な経費について申し上げますと、義務的経費である人件費が元年度決算額と比較いたしますと2億1,100万円増、扶助費が1億1,300万円増、公債費が2,100万円増となっております。

次に目的別歳出の構成比でございますが、民生費が33・3パーセント、総務費が25・8パーセント、教育費が12・2パーセント、土木費が7・8パーセントとなっております。

今後の方向性についてですが、安定的な歳入の確保が必要不可欠であると考えており、特に自主財源として歳入の根幹となる市税にしましては、引き続き課税対象者の適

正しい把握と徴収率の向上に努めるとともに、新たな工業団地の造成とそれに伴う企業誘致ならびに「まち・ひと・しごと創生事業」及び「土地区画整理事業」などを推進し、本市への移住・定住を促進することで、安定的かつ長期的な歳入確保が図られるよう予算編成を進めてまいりたいと考えております。



普通建設事業費の増額が必要である

選択と集中により施策の厳選を図る

代表質問



新和会

構 治清次 弘友 三人
田橋木 瀬里 川元
土船大 早大 石秋

(質問者)
議員 議員 議員 議員
議員 議員 議員 議員

今後はスクラップアンドビルドが必要になってきますね

結城市にも小中一貫校の早期創設を

検討委員会の設置を予定している

旧庁舎の利活用について

問 市役所の移転にともない旧庁舎の有効利用について伺います。

西庁舎は耐久性があり、第一、第二庁舎は、老朽化が進み除却すると聞いておりますので質問いたします。西庁舎は、出張所の設置と聞いております。経費と規模、出張所の名称、開設日、業務内容とサービス体制について伺います。

総務部長 設置場所は旧

市役所西庁舎1階、床面積で約1000㎡。整備費は出張所設置工事として110万5,500円。

名称は結城市役所結城出張所、開設日は令和3年1月4日(月)を予定。業務内容は、江川及び山川出張所と同様で、新たに税関係証明の一部を発行いたします。

市長 庁舎跡地は、市庁舎整備基本計画のとおり地場産業、歴史・観光地域コミュニティ、福祉等の活用イメージに配慮し、公約である歴史ミュージアムのほか公民館

との相乗効果や民間活用の活用など多角的な視点で検討致します。

小中一貫校について

問 結城市の児童生徒数は、10年前より約300人の減少があります。特に南部地区の6小学校は、全て1学年1クラスで生徒数は20人から10人前後となっております。学校適正配置から外れ、子どもたちの人間教育において、子ども同士の交流が少なくなっています。小山市や桜川市では、すでに小

中一貫校が設立されています。小中一貫校の早期の設立について伺います。

教育部長 城西小学校、

絹川小学校、江川北小学校、江川南小学校、山川小学校及び上山川小学校の6校が茨城県教育委員会が示した指針による各学年2学級以上の適正規模の基準を満たしていない状況です。

筑西市では、明野中学校区が、小中一貫教育モデル地区に決定され、令和6年度の義務教育学校の開校に向けて準備を進

めています。下館北中学校区では、令和5年4月に下館中学校と統合することが決定いたしました。

現在、結城市学校適正配置等検討委員会を設置するため、構成委員の選任等の最終調整に入っております。

事務局の組織体制としては、小山市教育委員会教育総務課に本市の職員1人を派遣しており、そのノウハウを活かして、学校再編に係る事務を円滑に進めてまいりたいと考えております。



自由クラブ

議員 (質問者)
正 藤 泰 子 議員
副 藤 里 仁 議員
安 藤 佐 議員

楽しく沢山の友達と学べる
小中一貫校を結城市に



学校再編について

問 昨年質問した学校再編について、今後の考え方をお聞きしたい。

市長 学校再編についての今後の考え方でございますが、私が公約に掲げました「文教都市・結城を創る」を実現するために、児童生徒にとって最善の教育環境の整備を第一に考えていく中で、小中一貫校の創立を含めた学校再編は、必要不可欠であると考えております。今般組織いたします結城市学校適正配置等検討委員会、ここでの検討結果を踏まえ、令和3年度

には提言書の取りまとめを行い、その後、提言書を踏まえ、具体的な基本計画・実施計画の策定に着手したいと考えております。

テレワーク移住定住促進事業について

問 事業導入による成果目標についてお聞きしたい。

企画財務部長 本事業の実施により、より多くの市民が高速インターネットに低負担で接続可能となり、テレワークの環境整備に留まらず、「コロナ禍」そして「新たな日常」における情報取得手段の

確保やGIGAスクール構想に掲げた家庭学習のための通信環境整備支援などの効果も期待される場所です。テレワークをはじめとしたICT環境の充実に積極的に取り組む姿勢を内外にしっかりとPRすることで、「移住定住の促進に力を入れて取り組むまち」として広く認識していただけるよう努めてまいります。



学校再編への具体的な取り組みは

令和3年度に提言書取りまとめを行う

続くコロナ禍を共に乗り越えてまいります。



あきもと はやと
秋元勇人 議員

要介護（要支援）認定について

問 結城市は元気な高齢者が多く、要介護（要支援）認定者が県内でも少ないといわれています。半面、認定基準は厳しいとの声もあります。

保健福祉部長 現在策定しております令和3年度からの3年間の第8期結城市高齢者プラン21におきまして、今後決定してまいります。

様々な取り組み、高齢者人口や要支援・要介護認定者数の推計、介護給付費準備基金の状況等を踏まえた上で、市民生活への影響も考慮し、適正な保険料を設定してまいります。

プレミアム付商品券について

問 地域経済の回復を図るとともに消費者及び商工業者の支援を目的として、40%の付加価値を加えた結城市プレミアム付商品券が発行されました。申し込みの状況等を伺いながら、課題と対策について伺いました。

経済環境部長 周知期間が短かったことなどに起因して生じている予約残を解消するために、広報ゆうき12月号裏表紙を活用し、追加販売の告知をいたしました。あわせて、市ホームページへの掲載やSNSによる周知に努め、完売を目指してまいります。



▲プレミアム付商品券

今後の介護保険料について

市民生活への影響も考慮し適正に設定

定期的なPCR検査で感染拡大防止を！



たいら ようこ
平陽子 議員

小山市との相互乗り入れについて

将来の公共交通を慎重に検討する



巡回バスでも友好都市小山市との連携を

いしかわ しゅうぞう
石川周三 議員

巡回バスの運行について

問 小山市との相互乗り入れについて。

市長 路線網の充実による交流機会の増加や利便性の向上が期待されるといったメリットと、市内の公共交通を担ってきた地元事業者の衰退が懸念されるといったデメリットが想定されます。

公共交通がどうあるべきかを慎重に検討してまいりたいと考えております。



北部市街地の道路障害物について

問 危険性について。

都市建設部長 道路上の障害物につきましては、円滑な道路通行を妨げる

もので、大変危険であると認識しております。北部市街地においては、道路が狭隘でもあり、建柱場所に苦慮していることから、そこに電柱などの障害物が多くございます。

問 今後の取り組みについて。

都市建設部長 通行が多くなり、著しく交通の妨げになっている箇所や道路上の障害物が原因で事故が発生する箇所等につきましては、設置者と移設協議を行い、安全な道路づくりを努めてまいりたいと考えております。

オンライン授業への対応について

教育ICT環境の向上を推進する



おおさと かつとも
大里克友 議員

GIGAスクールについて

問 タブレットの利用について、ネットワーク・クラウドの整備、タブレット端末の配布までのスケジュールについて伺います。

教育部長 校内無線LAN工事は、現在、機器の調達及び設定作業を進めており、各学校での配線工事やアクセスポイント等の機器設置を年明けより順次着手し、現地での作業は、2月中に完了するよう調整を図っております。

校内無線LAN工事が終わった学校から、端末のネットワーク設定など作業を実施して、3月末までには学校への配付が完了するよう進めてまいります。

問 オンライン授業への対応について伺います。

教育部長 不測時の臨時休業や夏休み等には、端末を持ち帰って各家庭で端末を使用することが想定されますので、今後、各家庭におけるWi-Fi環境状況のアンケート調査を実施し、未整備家庭へのモバイルWi-Fiの貸し出しを実施す

る予定でございます。

また、オンライン授業の実施方法や端末配布後の授業及び家庭での使用についてのマニュアル作成、教職員への研修等を、今後、契約予定のGIGAスクールサポーターと共同して進めてまいります。



公園の整備について

問 利用増への今後の取り組みについて。

都市建設部長 街区公園や近隣公園は、主として近隣居住者の利用に供することを目的とした公園となっておりますので、子供からお年寄りまで多くの利用者に安全・安心に利用していただくためには、周辺自治会の協力も必要と考えております。

都市計画課では、平成20年より公園愛護協力会事業を行っており、現在、43団体が組織され、地域住民と市が協働で公園の管理を行い、安全で快適

な公園の環境維持に努めております。

今後とも地域と行政が協力しながら、多くの利用者が愛着のわく公園を目指し、取り組んでまいります。

教育長 今年度、学校施設の適正配置等を調査研究するため、検討委員会を設置し、小中一貫校創設等学校再編の具体的な方向性や本市の学校の在り方について、令和3年1月から本格的に検討を進めてまいります。

義務教育学校、小中一貫校の設置や統廃合など、学校再編に向けた準備を着実に進め、少子化という目の前に迫っている現状を的確に把握し、クラス替えのできない1学年1クラスの単学級編制や複数の学年を1クラスに学級編制する複式学級など、本市の学校教育の課題について適切に対応してまいります。



▲結城第一工業団地上山川北部地区内の公園

小中一貫校について

問 今後の方針について伺います。

公園の整備について 利用者が愛着のわく 公園を目指す



少人数学級はありがたいことだと思います。

あいざわ ひさお
議員 澤久男

学校での道德教育について

問 学校現場では学力以外の道德教育・人間力教育の部分では、どのような視点で指導・教育をされているか。

ボランティア精神あふれる人造りの道德教育の現状について。

教育長 道德科の時間を要として、学校の教育活動全体を通じて行っており、道德的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことを目標としております。

学習指導要領の改訂により、道德は、「特別の教科 道德」として教科

化され、小学校では平成30年度、中学校では令和元年度より先行実施し、これまで以上に児童生徒の道德性の育成を図ることとなりました。

空き家対策について

問 現状について。

経済環境部長 結城市空家等対策推進条例及び国の空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、助言・指導等を行っております。これまでの対策の結果、平成27年度から現在までに92戸の空き家が解体されております。

問 今後の取り組みについて。

経済環境部長 空家等対策計画や特定空家等に関する協議を行う結城市空家対策協議会を本年2月に設置し、第1回会議では、協議会の趣旨や運営に関する要項の制定、本市の空き家の現状について、協議をしております。



学校現場での子供の道德教育 について 「特別の教科 道德」として 教科化された



スーパーボランティア
尾島春夫氏
緑綬褒章受章

うえの ゆたか
議員 上野 豊

PCR検査までの 新たな受診体制は

市ホームページで案内を 掲載している



感染拡大防止の
ために市民へ正
確な情報発信を

くろかわ みつお
黒川充夫 議員

行政手続における押
印廃止と書面主義の
見直しについて

問 国の動きを敏感に察
知し、住民サービスの向
上に向け早急な洗い出し
と対応に期待する。

市長 押印の原則廃止は、
市民の皆様の行政手続に
係る利便性の向上に加え、
業務そのものの見直し
が図られ、行政サービスの
効率的・効果的な提供に
資するものと考えており
ます。

今後は、必要に応じて
業務の書面主義・対面主
義の見直しを図り、行政
手続のオンライン化を普

及・拡大し、デジタル化
を推進してまいります。

歩行者の保護について

問 横断歩道停止率アッ
プに効果的な「止まって
くれてありがとう」の看
板設置について。

市長 結城市としまして
は、歩行者に優しいまち
だということもPRもし
ながら、現在、350日
死亡事故ゼロということ
で、先だって表彰を受け
たところでもございま

す。偶然にも私が市長に
就任して以来、死亡事故
がゼロということが継続
しておりますので、今後



他に、「PCR検査に
至る相談・検査体制の変
更への対応策について」
の質問をしました。

新型コロナウイルス 感染症について

問 病院の検査・診療体
制及び生活困窮者やひと
り親世帯に対する支援に
ついて伺います。

保健福祉部長 検査・診
察体制については、新型
コロナウイルスと季節性
インフルエンザの同時流
行に備え、発熱患者に対
応可能な診療・検査医療
機関を指定しました。

本市では、結城病院と
城西病院の2医療機関が
公表されております。市
内の2医療機関における
PCR検査件数は、11
月末時点で、結城市以

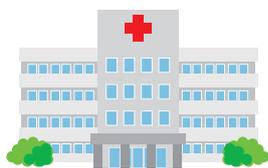
生活困窮者への支援について 国の政策と連動しながら 支援を行う



感染防止と経済成長
の早期実現を

たきざわ としあき
滝沢利明 議員

外の方も含め、延べ4、
898件となっております。



生活困窮者への支援に
つきましては、社会福祉
課内に生活困窮者自立相
談窓口を設置し、家賃相
当額を住居確保給付金と
して支給しております。

ひとり親世帯に対する
支援につきましては、市
独自の事業として、2年
6月にひとり親世帯家計
応援特別給付金を実施し

ており、児童扶養手当を
受給している方、427
世帯に給付をしております。

問 財政面への影響につ
いて伺います。

企画財務部長 感染拡大
が大きな要因となり、地
域経済が低迷し、企業収
益が減少したことから、
市税のうち法人市民税が
減額となる見込みとなっ
ております。

歳入歳出の両面におい
て、新型コロナウイルス
感染症は財政運営に大
きな影響を及ぼしており、
今後も予断を許さない状
況となっております。

委員会活動 レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

総務委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、12月15日に開催されました。

初めに、第7分団消防ポンプ自動車及び結城市庁用中型バスの現地調査を行いました。

第7分団消防ポンプ自動車は、老朽化した消防ポンプ自動車を更新し、地域消防体制の確立を図るため、契約金額21,340,000円で購入されたもので、ポンプ車の設備・性能について説明を受けました。

審査は、本委員会へ付託された令和2年度結城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)など補正予算3件、結城市債権管理条例の一部を改正する条例についてなど条例関連議案3件の計6件について審査を行いました。なお、審査の結果、委員会に付託されました議案6件については、すべて原案のとおり可決されました。

●総務委員会



▲第7分団消防ポンプ自動車

●産業・建設委員会



▲筑西幹線道路

産業・建設委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、12月16日に開催されました。

初めに、筑西幹線道路及び山川不動尊あやめ園の現地調査を行いました。

山川不動尊あやめ園では、都市公園として整備するため今年度中に基本設計を策定予定との説明を受けました。

審査は、本委員会へ付託された令和2年度結城市水道事業会計補正予算(第2号)など補正予算6件及び種苗法「改正案」の廃案を求める請願について審査しました。なお、審査の結果、委員会に付託されました議案6件については、すべて原案のとおり可決されましたが、請願については、不採択とすることに決定しました。

教育・福祉委員会は、副市長・教育長・関係部課長の出席を求め、12月17日に開催されました。

初めに、健康増進センターに移転した社会福祉協議会の新事務所及び元公民館を現地調査しました。

解体中の元公民館の跡地は、防災広場として整備予定との説明を受けました。

審査は、本委員会に付託された令和2年度結城市一般会計補正予算(第6号)のうち所管事項分など補正予算2件、結城市奨学基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例についてなどの条例関連議案4件、公の施設に係る指定管理者の指定についての議案3件の計9件について審査しました。審査の結果、委員会に付託された議案9件については、すべて原案のとおり可決されました。

●教育・福祉委員会



▲社会福祉協議会での調査の様子

新しくなった 議会施設を紹介します

●大型モニター

議場内3箇所に大型モニターが設置されました。議場内の様子や発言残時間、採決結果を表示させることができます。



▲議場内カメラの映像を表示



▲発言残時間や出席人数を表示

●電子採決システム

これまで起立により議案の採決を行ってきましたが、議員席のボタンで採決を行い、議場内の大型モニターに結果を表示させることができます。

出席議員数	18	人
表決総数	17	人
賛成	15	人
反対	2	人

▲採決画面

秋元 勇人	大橋 康則	稲葉 里子	大木 作次
石川 周三	佐藤 仁	船橋 清	
滝沢 利明	平 陽子	李井 恒一	出席議員数 18人
上野 豊	安藤 泰正		表決総数 17人
大里 克友	立川 博敏		賛成 15人
土田 横治	黒川 充夫		反対 2人
會澤 久男	早瀬 悦弘		

▲議員ごとの採決画面



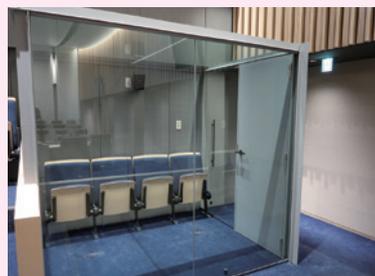
▲議員席の採決用ボタン

●傍聴席

あらたに親子席が設けられました。また、車椅子利用者の方にも配慮した造りになっています。



▲全部で40席ある傍聴席



▲防音構造となっている親子席

令和3年 第1回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

3月	4日	本会議(開会)
	5・8日	一般質問
	9・10・12日	予算特別委員会
	16・17・18日	常任委員会
	23日	本会議(閉会)

※日程が変更になる
場合もあります。

詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線 5921・5922)

朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、月号、CD版の発行や対面朗読を行っています。ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会(☎33・0225)までお問い合わせください。

編集後記

結城市議会は、議会運営にタブレット端末を活用し、ペーパーレス化や業務の効率化を図っていく取り組みをスタートし、2020年12月定例会より本格運用が開始された。

2017年より調査研究が始まったが、議員には操作に対する意識も大きな差があり、触ったこともない議員も多かったが、近隣の議会の視察や意見交換、導入後の数回の勉強会の開催等を通じ操作に対する理解だけでなく、市民への情報公開という視点でもしっかりと意識して運用していくことを認識することが出来た。

今回の議会での運用は、議会が主導する形で進められてきたが、役所内でも進めてきた様々な業務の効率化に対しても一緒に連携していくことで、市民サービスの向上を図っていかねればならない。
(情報推進委員)

表紙によせて

市政のしくみと議会の活動に関心を高める一助とすることを目的とし、12月25日に小学生による子ども議場見学会が行われました。市内各小学校の6年生の代表17名が、議会フロア見学のために、2つの議案について、その提案理由をもとに自分で意見をまとめ、「賛成」「反対」のボタンを押して表決する議会体験を行いました。